



なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより
NO. 15

令和3年12月7日
校長 広見 理恵

主体的に伝え合う子を目指して ～道徳公開授業～



11月19日(金)、100人あまりの参観者をお迎えして、安宅小・安宅中合同での道徳科研究発表会を開催しました。安宅小はR2～R4小松市教育委員会指定、R3・4は石川県教育委員会「いしかわ道徳教育推進事業」推進校の指定を受け、道徳授業研究に取り組んでいます。昨年度の1・4・6年3クラスの公開授業に続き、今年も実施しました。

今年は学校の代表として、4年2組が「あかいセミ」(正直・誠実)、6年2組が「みんないっしょだよ～黒柳徹子～」(親切・思いやり)の2授業を公開しました。

たくさんの参観者の中、さぞや緊張したことと思いますが、両クラスとも子どもたちが自分の考えを主体的に伝え合いながら、授業のねらいを深めていく姿が見られ、参観の先生方からもたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

学校研究の主題である「学びの意義の実感につながる道徳教育の推進」は、子どもたちが今学んでいることが、自分の未来の幸せにつながることを実感してほしい、という願いから設定しました。よりよい人生を歩むために大事な価値観とは何なのか、子どもたちと共に考えていく中で、今日の学びが彼らの未来の幸せにつながるように、研鑽を重ねていきたいと思っています。



参加者の先生方の感想より

子どもたちが一人ひとり語っているのも感心しましたが、友達の意見を真剣に聞く雰囲気素晴らしかったです。

子どもたちの活発な意見交流におどろかされました。またペアであれだけ話を続けられるのはこれまでの指導の賜物だと思いました。

子どもが発言する時間の多さ、それを聞いて反応する周りの姿に驚かされました。先生の問い返しも効果的で準備に時間をかけてきたことがわかりました。



金管さよならコンサート

11月25日、金管さよならコンサートが開かれました。少ない練習時間に関わらず、見事な演奏を披露してくれました。最後までやり抜いた六年生に心からの拍手を送ります。



梯剛之さん ピアノコンサート

12月1日、盲目のピアニスト 梯 剛之さんのピアノコンサートが安宅小で開催されました。梯さんは、全盲というハンデを乗り越え、世界的なコンクールで最年少で優勝するなど、世界で活躍するピアニストです。1~3年の部と4~6年の部の二部制で演奏会を行いました。プロのピアニストの華麗な演奏にふれ、感想タイムでは多くの手が挙がりました。低学年ではかわいらしい素朴な質問が、高学年の部では深い内容の発言が続くなど、安宅っ子にとって心に響く時間となりました。



かけはしさんのピアノを聞いて「ピアノ教室を続けよう」と思いました。(2年)

梯さんは目が見えないのに、ピアノをひいていたのが凄く思いました。ぼくがピアノを聞いた中で一番すごかったです。梯さんのなんでもあきらめない気持ちはとってもすごいと思えました(3年)

私はピアノが好きだから、梯さんのひいてくれた曲を聞いて心がはずむほど楽しい気持ち、嬉しいきもちになれました。わたしもこんなじょうずに弾いてみたいです。わたしはとてもあこがれました(4年)

強弱がすごくてすばらしいえんそうで、とりはだがたちました。作曲家が今日の前で今のきもちをひいているようでした。トルコ行進曲のアレンジはものすごくきれいでなめらかで気持ちが晴れやかになりました。(5年)

最初の曲を聞いたとき、全身がビリビリッとなったように固まってしまいました。トルコ行進曲はすごく速い曲なのにすらすらとなめらかに強弱もつけて、すごく迫力のある曲でした。私はピアノを習っています。これまでいろんな人の曲を聞いてきましたが一番すばらしい演奏でした。(6年)

ぼくは梯さんにおどろかされました。目で追えないくらいのはやさで、月の光や革命など、さまざまな音楽で楽しませてくれてありがとうございました。(3年)

目が見えないのにきれいな音色ですごくいい思いました。おどろいたのがアンコールのトルコ行進曲です。アレンジもされていたので「そんなことができるんだ!」と心の中でびっくりしました。(4年)

目が見えなくてもピアノがひけるということは、努力すればなんでもできることが分かりました。(5年)



たくさんけんばんがあつて、それを間違えずに早く・遅くひいていたことがすごいと思えました。梯さんはとってもすごい人なんだってわかりました。ビデオをみている時思ったけれど、本当に梯さんが目の前でひいていると思うとドキドキしました。(3年)

トルコ行進曲がとても気に入りました。なめらかなところと強弱があるところが好きでした。どうして目が不自由なのに最初のけんばんが分かるのか気になりました。全ての曲全部すてきてました。(4年)

私もピアノを習っています。ただ6年間続けてきても梯さんのように上手にはひけません。梯さんの演奏を聞きながら、指でリズムを無意識にとっていました。それくらい梯さんの演奏に心をつかまれていたんだと思います。(6年)

どの演奏も梯さんのきもちがこめられていたので、聞いている間も頭で子犬がかけまわっているとか想像しやすかったです。その曲の世界観に入り込んで聞いているととても楽しくて、あっという間に終わってしまったので、それくらい梯さんが一つ一つ心を込めて演奏してくれたんだと思うと、感謝しかありません。プロの演奏を聞くことができてとてもうれしかったです。(6年)